

ECOな町

バイオガス熱エネルギーの利用

平成22年第4回12月定例会は、12月8日から22日までの15日間にわたり開催されました。今定例会では、条例の制定、補正予算など17議案、発委（議会の委員会提案）2件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。また、一般質問は6議員が町政をただしました。

条例制定

バイオガス

環境教育の発信

バイオガスを利用した地域循環型社会の推進と環境教育の発信をするための研修棟の完成に伴い『鹿追町環境保全センター研修棟』設置条例が全会一致で可決しました。

この研修棟の主な目的は環境事業に関する研修、地域による環境教育事業の推進



組み。更に、環境教育の発信。



消化液の散布作業中



町内複式小4校の地球科授業・バイオガスプラント研修

資源循環型農業と環境保全の取り組み。



バイオガス利用の自動車

補正予算

バイオガス利用

野菜試験栽培

バイオガスプラント及び同研修棟西側に自然エネルギーを有効に活用する目的でビニールハウス1棟を建設する補正予算を可決しました。



バイオガス利用のビニールハウス

温水ボイラーで生産した温水をビニールハウス内に送り、地中のパイプと設置し

た温風機によりハウス内を暖房する事で冬期間の温度を確保します。新規作物の試験栽培、野菜の学校給食への提供、さつまいも苗の町内への供給などを行う予定です。

工事費（総額1千33万円）の一部を予備費で充当（4百59万円）することで、この冬から実施するものです。そのほか補正予算では、国からの補助金、強い農業づくり事業に2千2百35万円が

土地の取得

いずみ野団地

第4次分譲地

いずみ野団地第4次分譲地として、泉町4丁目（第3次分譲地の西側の一部）の農地2筆、1万1403㎡を2千9百96万円で購入しました。

町では3月に道路、上下水道工事等の造成工事に着手し、4月中旬に分譲地の販売を開始する予定です。

財産の取得

散水車と

草刈り機を取得

防衛省交付金事業により財産を取得しました。

・散水車（3400L）
1台 1千9百万円
道路清掃や砂利道の砂ぼこり飛散防止、断水時の給水等に使用されます。



・公園管理用ロータリーモーター 一式 1千57万円
現在整備が進んでいる農芸公園に配置されます。



つぶやき

交通安全運動の一環、セーフティラリーのSD(無事故無違反)カードが届いた。ゴールド(10年以上)目指し安全運転だ。